



栗崎 卓二 議員
(創政クラブ)



佐野市子ども計画について

Q 児童生徒の興味関心、多様化するニーズに対応し、豊かな学校生活が送れるよう、個性を尊重する教育を推進することのことだが、具体的にどのような取り組みをするのか伺いたい。

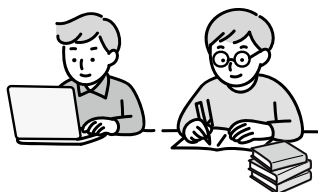
教育長

A 学習に関しては、従来までの画一的な一斉指導ではなく、児童生徒が課題解決に向け、自分で学習計画を立て、進め方を決めたり、学ぶ方法を端末やプリント、教科書などの多様な教材から選んだりするなど、学び方を選択できる授業展開の工夫に努めている学校もあります。

さらには、児童生徒の努力の過程や善行を表彰し、児童生徒一人ひとりのよさを認め伸ばすとともに、自尊感情を高める取り組みを多くの学校で行っています。

その他の質問

☆災害時の対策について



横塚 剛 議員
(創政クラブ)



医療的ケア児、障がい児、障がいがある方の家族に対する支援について

Q 栃木県立足利中央特別支援学校の分校を旧葛生小学校へ誘致することについて、県への要望状況を伺いたい。

教育部長

A 現在、本市には特別支援学校がなく、通学、送迎等に係る本人、保護者の負担が大きいことから、足利中央特別支援学校分校の設置について、地元県議との市政に関する懇談会で情報共有し、8月に市長から知事、県教育長、県議会議長に対し、要望を直接伝えてきました。旧葛生小学校を分校として想定していることも伝えていきます。

また、4月には、教育長から県教育長に旧葛生小学校への分校設置の要望を直接伝えていきます。県は、児童生徒の主体的な学びを促す教室環境づくりに向けて、分教室等の設置の検討を進める方針を示し、市町との意見交換を検討しているとのこと。今後も県の動向を確認しながら、要望を継続していきたいと考えています。

その他の質問

☆佐野市の高齢者介護の現況と今後について



早川 貴光 議員
(未来の佐野を明るくする会)



デジタル地域通貨「さのまるペイ」について

Q 「さのまるペイ」利用者のデジタルに不慣れな方へのサポート体制について伺いたい。

産業文化スポーツ部長

A 今年度の利用者サポート体制としては、土曜日、日曜日、祝日にも対応するコールセンターを設置し、10月の利用申込み期間と利用開始となる11月から12月までの期間において、役所3階に臨時相談窓口を設置します。

また、市内の携帯キャリアショップでも、利用支援の実施に向けて準備を進めています。

様々なサポート体制を実施することで、特に導入初年度はデジタルに不慣れな利用者を支援していきたいと考えています。

その他の質問

☆市有運動施設を利用する際の熱中症対策について
☆選挙に関する取り組みについて

